

# 祈りの基準

**ピリ 3:1～21** 最後に、私の兄弟たち。主にあって喜びなさい。前と同じことを書きますが、これは、私には煩わしいことではなく、あなたがたの安全のためにもなることです。(1)

新 408 番 心は安らぐ (旧 466 番 いずれにありても)

- 聖句暗唱 \_ ヘブ 1:14  
 聖書通読 \_ 使 18:5-6

父なる神様は今でもみことばで働いておられ、御子なるイエス様は今も救いの働きを成し遂げておられ、聖霊なる神様は今も力で働いておられます。それゆえ、私たちはどのように祈るのが重要ですが、祈り以前に私の霊的状态がとても重要です。神のかたちを回復した人が祈るときに、御座の天の軍勢と御使いが動いて時空を超越する 237 の光が働きます。

## 1. どこでも

福音の本質を回復した私たちは、どこでも神様がともにおられる祝福を確認することができます。祈る前に神様がともにおられるという事実を味わって考えて選択することができます。このときから、祈りを通して WITH の体験が始まり、答えの有無に関わらず、どこにいても神様が私とともにおられることを味わうことができます。

## 2. すべての出会いを通じて

また、すべての出会いの中でともにおられるインマヌエルの祝福を味わうことができます。このために、24 時霊的システムを備えることが必要です。そうすれば、教会がとても重要に見えて、使徒の働き 2 章の人物のように、まことの教会の答えを味わうようになります。いよいよ、すべての出会いを通じて証拠を持つ証人として立つようになります。

このようになると、どんなことがあっても、すべてのことを働かせて益としてくださるワネネスの祝福を味わうようになります。これをあらかじめ発見して現場で味わえば、どんなことがあっても関係なく、すべての事件を味わうようになります。

## 契約の祈り

キリストの御手が私を捕らえてくださった、その神様の計画を握る恵みを与えてくださり、天に召してくださる神の栄冠を得るために、天から臨む答えを受けて、万物をご自身に従わせる御名の証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

## Q.

### パウロの願いと祈り

私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。それは、私には、キリストを得、また、**ピリ 3:8**

そして、それを得るようにと  
 キリスト・イエスが私を捕らえてくださったのです。**ピリ 3:12**

キリスト・イエスにおいて  
 上に召してくださる神の栄冠を得るために、  
 目標を目ざして一心に走っているのです。**ピリ 3:14**

けれども、私たちの国籍は天にあります。  
 そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、  
 私たちは待ち望んでいます。  
 キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、  
 私たちの卑しいからだを、  
 ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。  
**ピリ 3:20～21**

## 証人の生活

ヘブ11:1～3 家よりも、家を建てる者が大きな栄誉を持つのと同様に、イエスはモーセよりも大きな栄光を受けるのにふさわしいとされました。(3)

新380番 わが命の主 (旧424番 わが命の主)

- 聖句暗唱\_ヘブ1:14  
 聖書通読\_使18:7-8

肉的な人は、絶対にまことの答えを受けることはできません。今も御座の答えが臨んでいて、反対に暗やみの勢力も攻撃しています。信仰は望んでいる事からの実像であり、目に見えないものの証拠なので、大部分の肉の人の反対に行けば良いのです。不信仰にだまされないときに、御座の祝福と時空を超越する答えが起り、全世界237か国に光の働きが始まるでしょう。

### 1. 聖書のとても貴重なその人、捨てられた人

聖書に出て来るとも重要な人は、捨てられた人のように見えたりもします。しかし、彼らは残りの者、残す者でした。また、散らされたように見えたが、強大国と全世界に派遣された人たちでした。あちらこちらにさまよう旅人のように見えたが、福音と祈りの奥義を味わい、光を伝える巡礼者でした。まさしく私たちが、そのような人です。

### 2. 神様が働かれるその時刻表

神様はいつでも光を持つ人がいるプラットフォームで働かれました。私たちが光を持つ灯台であることを知って光を放てば、驚くべき働きが始まります。神様が与えてくださる祝福を伝え、システムを備えて誰かに答えを与える答えが始まります。霊的医者であり、大使である私たちは見張り人です。

神様はこの貴重な福音が伝えられる、その場所を願われます。そこに神様はすべてのことを成し遂げる祝福で働かれるでしょう。すべての人を生かすシナジーを備えて、荒野、迫害の中、空いたところとわざわざい地域に入って生かすようになるでしょう。

### 契約の祈り

神様、世の中を変えるいやしの働きが始まる、ただ福音の証人になって暗やみを砕きますように。使徒の働きで起こったすべての答えが始まり、伝えられる恵みを与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

## Q.

### まことのいやし

- 使2:1～13 パリサイ人の間違った教会のいやし
- 使3:1～12 祭司長、律法学者、パリサイができない、まことのいやし
- 使8:4～8 政治家が解決できない問題解決、暗やみを砕くただ福音
- 使11:19 ユダヤ人が一度も考えられなかった世界宣教のためのアンテオケ教会
- 使12:1～25 苦しい中での重職者の祈りを聞かれて
- 使19:8～20 医者たちが解決することのできない問題を解決する福音
- 使19:21、23:11、27:24 いよいよローマとカイザルの前に

# 靈的システム

II列 2:9～11 渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。「私はあなたのために何をしようか。私があなたのところから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のものになりますように」と言った (9)

新 15 番 あめなるよるこび (旧 55 番 天なる喜び)

- 聖句暗唱 \_ ピリ 3:20
- 聖書通読 \_ 使 18:9-10

集中する力が必要な時代です。集中力を高めようと瞑想する人と団体が増え、ある分野に没頭してそれなりのことを成就したり、優れた作品を作ったりもします。福音を知るようになった私たちは、どのような面が違ふべきなのでしょう。

## 1. 靈の流れを見る目

神の子どもは、自分の力を最大限に引き上げることに集中するのではありません。ただ神様に集中して、神のかたちとして創造された自分のアイデンティティを確認する時間が必要です。人間は靈的存在なので、神様と緊密につながっているときに力を受けるようになり、神様の力を自分のこととして味わえるようになっています。このとき、福音のない世の中、他のことと間違っただけを話す時代を見るようになります。最先端の技術が成し遂げたユビキタスコンピューティング時代や依存症と執着、心の病と精神問題が日々深刻になり、自殺と犯罪などの社会問題は留まるところを知らずに大きくなった理由を知ようになります。

## 2. 靈的作品を作る人生

時代を生かす靈の流れを見た人は、決断を下すようになっています。神様に集中すること以外に他の道がないことを知ったからです。これこそが、靈的システムの始まりであり本質です。神様が与えてくださる霊の2つの分け前によってだけ、わざわざに遭った時代を生かすことができ、世の中を生かす作品を作ることができます。天の御座の背景をもって、行く先々で時空を超越する祈りの奥義を味わうときに、神様は全世界 237 か国を生かす光の答えを与えてくださるでしょう。ともに福音を味わって福音を伝える弟子を立てることがとても価値ある靈的作品です。

## 契約の祈り

神様に完全に集中させてください。その時間に、私に与えてくださった神様のことを見つけますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

## Q.

### 彼らの目標

著名な瞑想家にある人が質問しました。瞑想するときに何に、どこに集中するのですか、と。彼は答えました。「何かに集中したら、瞑想になりません」と。何の考えもなく、ぼうっとした状態を維持するのが瞑想の核心だと答えたのです。

何も無い空いた状態を目指す瞑想は、結局、空いて掃除されて、きちんと片付いた状態に到達します。深い段階に至ると、瞑想が憑依にいたる事例がたくさん起きています。暗やみの勢力の戦略を読んで、瞑想の誘惑に溺れている人を生かさなければならぬ時代であることは明らかです。

汚れた霊が人から出て行って、水のない地をさまよいながら休み場を捜しますが、見つかりません。そこで、『出て来た自分の家に帰ろう』と言って、帰って見ると、家はあいていて、掃除してきちんとかたづいていました。そこで、出かけて行って、自分よりも悪いほかの霊を七つ連れて来て、みな入り込んでそこに住みつくのです。そうすると、その人の後の状態は、初めよりもさらに悪くなります。邪悪なこの時代もまた、そういうことになるのです。マタ 12:43～45

## あらかじめ味わった人

創 37:9 ヨセフはまた、ほかの夢を見て、それを兄たちに話した。彼は、「また、私は夢を見ましたよ。見ると、太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいるのです」と言った。

新 29 番 いざ、聖徒よ (旧 29 番 いざ、聖徒よ)

- 聖句暗唱 \_ ピリ 3:20  
 聖書通読 \_ 使 18:11-12

苦しくて困難な状況は、誰にでもやって来ます。ある人は思い煩って憂うつな気分になったり、ある人は怒りを堪えられずに暴力的に行動したりもします。ある人は痛みと苦痛の時間を経て成長したりもします。どうすれば、神様が与えてくださったことをあらかじめ味わえるのでしょうか。

## 1. 講壇のみことばに集中

幼いときに母親を亡くしたヨセフは、大きな喪失感を体験したでしょう。兄たちからは嫌われて傷ついたことでしょう。しかもヨセフは奴隷として売られて、悔しいことに監獄に投獄されて、自分を覚えてくれない状況でした。それでも、どうして思い煩わなかったのでしょうか。ヨセフは自分にやって来たすべてのことと出会いの中で、神様がともにおられ働かれることを信じました。状況を解釈して受け入れる態度が重要で、聖日礼拝を通して霊的に力を受けるなら、講壇のみことばを通してすべてのことを福音で編集できるようになります。みことばを正しく受けると、神様が与えてくださる祈りの課題を見つけるようになり設計現場を生かす神様の計画を見るようになりますデザイン。

## 2. 過去を与えられた理由

過去に縛られている人は、これから答えを受けるのは難しいでしょう。過去に傷を受けたことや苦しい状態に置かれているなら、憂うつと不安、怒りと罪責感などを振り払うことができず、一晩中悩みに捕らわれて、肉体も病んでしまいます。各自が体験した過去は、これから迎える未来を照らす鏡です。ひどい傷と痛み時間は、偶然に運が悪くて体験したことではありません。礼拝の時に、福音で私の過去を照らして見て、今日を解釈して未来を準備する答えを味わわなければなりません。

## 契約の祈り

天の御座の祝福が臨みますように。時空を超越する力を体験させてください。全世界に光を照らす祝福を与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

## Q.

## 最近の私の大きな悩みは何ですか

そのことが、私にどのような影響を与えていますか。

礼拝をささげるときに、  
ただ福音に集中しながら、  
みことばを通して  
そのことを与えてくださった神様の  
みこころを悟るようにしてほしいと祈っていますか。

福音であっても、  
何であってもよく分からないので、  
すぐにでもこの状況を整理してくれたら、  
私が望むことを聞いてくれたら  
神様をよく信じましょう。  
そのときだけ祈っていますか。

# 21

JANUARY・金

## モーセの賛美

申 32:1 ~ 14 私が主の御名を告げ知らせるのだから、栄光を私たちの神に帰せよ。(3)

新 12 番 共に主をあがめよ (旧 22 番 共に主をあがめよ)

- 聖句暗唱\_ピリ 3:20
- 聖書通読\_使 18:13-14

### Q.

#### 自分なりの定刻祈り

世界を掌握したユダヤ人は、必ず守る鉄則があります。

1日4回定刻の祈りを実践することです。実際に職場や学校現場に行くと、祈るのが負担になるという人が多いのですが、少しだけ考えを変えれば良いのです。

とても平安で幸せな時間として活用すれば、そのとき神様に対話で祈って、賛美すれば良いのです。

今日一日も救ってくださった神様、私をエシュルンとして呼ばれた神様に、賛美と栄光をささげる時間を持ってみてください。

人生が楽しくて、簡単だと言う人はいません。大部分は苦しいと訴えて、恨み、あきらめ状態に至る場合も多いのです。ところが、何の背景もなかったモーセ、ヨシュア、カレブは、福音の力の中に自分を完全に入れたので、苦しい道を簡単に越えて、神様を賛美することができました。それなら、私たちは何を賛美しますか。

#### 1. 救いを与えてくださった神様を賛美

400年ぶりに回復した救いに感謝し、主の御名を賛美して広く伝えたモーセのように、私たちは日々神様を賛美しなければなりません。神様は今も福音運動を中心に全世界の境界線を作られて、荒地でも、ひとみのように私たちを守ってくださっています。いちばん良い答えは、いつもみことばで私たちとともにおられる神様を賛美することです。

#### 2. 永遠なる神様の力を賛美

神様は私たちを「エシュルン」として呼ばれました。これは「完全で義人である、神様がとても愛する者」という意味です。世の中を生かすために私たちに特別な身分を与えてくださった神様を賛美して感謝を告白することは、当然の使命であり祝福です。もしかして、苦難が来ても、それは器を広げる訓練なので、もっと感謝して賛美しなければなりません。

モーセが主を賛美してイスラエルの民を祝福したように、私たちもこれを契約として握って、24時福音の中に入らなければなりません。少しも落胆する必要はなく、人のことばではなく、ただ神様のみことばに耳を傾ければ良いのです。

#### 契約の祈り

毎日、神様を賛美して、24時福音の中に入れますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

# 22

JANUARY・土

## Remnantの刻印、根、体質

出 2:1 ~ 10 パロの娘は彼女に言った。「この子を連れて行き、私に代わって乳を飲ませてください。私があなたの賃金を払いましょう。」それで、その女はその子を引取って、乳を飲ませた。(9)

新 50 番 わが持つすべてを (旧 71 番 みなささげまつり)

- 聖句暗唱\_ピリ 3:20
- 聖書通読\_使 18:15-16

### Q.

#### 霊的集中

##### 1

私は神様に集中する時間を持っていますか。

##### 2

どれくらい、その時間を持っていますか。

##### 3

私だけの集中の方法と内容は何ですか。

福音を与えてくださった神様を思い、安らかな深い時間を持つなら、生活の質が変わります。神様がすべてのことにもおられる神の子どもの身分を考えるなら、落胆したり思い煩う理由がありません。神様が与えてくださる霊的な力を得ようとするなら、みことばに集中する訓練が必要です。どうしてでしょうか。

#### 1. エジプトに遣わされる神様

現在のレベルでは世界を動かすことはできないことを知って、強大国に送って、彼らのレベルを見るようになさいます。家庭の事情が良くなって、両親がいつもけんかをしていて、いやな気分になることがあるかもしれませんが、世の中の現状はもっと深刻です。教会は弱くて私を助けてくれる人がいないので苦しいと思うかもしれませんが、社会に出ると状況はもっと劣悪で熾烈です。静かな時間にみことばを深く黙想する力がなければ、私のレベルと限界を絶対に超えることができません。今、私の状態と、現在与えられているすべての環境は、この訓練が必要であることを知らせてくださる神様のサインです。

#### 2. Remnantを用いられる神様

血のいけにえをささげる日、エジプトでの苦しい奴隷生活から、何百年も家系の流れから完全に抜け出しました。これを知る人を通して、神様はカナンの地を征服するようになり、救いの働きを成し遂げられました。イエスがキリストであることを知る人がほとんどいない時代に、福音を悟ったということ自体が大いなる恵みで、神様に呼ばれた証拠です。今置かれているすべてのことは、苦勞して傷つきなさいということと与えられたものではないことを覚えなければなりません。

毎日、時間を作って神様に集中することが、すべての問題を解決するいちばん良い道です。私の人生を福音の前で、神様のみことばで編集することこそ、いちばん重要なことです。その時間に、神様が与えてくださった契約で人生を設計し、私に与えられた現場を生かす具体的な絵を描けるようになります。

#### 契約の祈り

霊的集中時間を毎日、生涯続けられる力を与えてください。現場を生かす人生へと導いてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。